

イスラエル経済月報（2020年2月）

在イスラエル日本国大使館（担当：経済班 栗田 宗樹）

<目次>

イスラエルの動き（主な報道）	2
主要経済指標.....	6
1. 経済成長率（GDP）	
2. 貿易(Export & Import of Goods)	
3. 失業率（Unemployment Rate）	
4. 消費者物価指数（CPI）	
5. 政策金利（Interest Rate）	
6. 為替（Exchange Rate）	
7. 外貨準備高（Foreign Reserve）	
8. 主要株価推移（TA35）	
イスラエル 経済関係.....	11
マクロ経済 イスラエルの経済成長は多くの人を置き去りにしてきた	
ハイテク イスラエルのハイテク業界は 18,500 人の人材不足に直面	
日本-イスラエル 経済関係.....	14
直行便 エル・アル航空が東京への定期直行便延期を決定	
ロボット INTUITION ROBOTICS 社が 3,600 万ドル資金調達。スパークス・グループがリード。	
IoT NTT ドコモ・ベンチャーズが WILIOT 社に出資	
ヘルスケア 中部電力が PITANGO VENTURE CAPITAL のヘルステックファンドに出資	
イスラエルにおける展示会・国際会議等の予定（目次掲載は主要なもののみ）	17
バイオ Mixiii BioMed（2020年5月12～14日、テルアビブ）	
スマートモビリティ EcoMotion Week 2020（2020年5月18～21日、テルアビブ）	
サイバーセキュリティ Cyber Week 2020（2020年6月28～7月2日） 等	
日本におけるイスラエル関連イベントの今後の予定（目次掲載は主要なもののみ） ..	24
中止！食品 FOOD EX JAPAN 2020 第45回国際食品・飲料展（2020年3月10日～13日、幕張）	

※本資料は、報道や政府発表、企業発表等の一般公表情報を基に作成しております。

イスラエルの動き（主な報道）

（出典：報道）

- 2日 新型コロナウイルスに関連し、保健省は、「イスラエル入国のタイミングで過去 14 日間以内に中国に滞在したイスラエル居住者は、中国出発後 14 日まで自宅待機することを義務付ける」「イスラエル入国時に、過去 14 日間以内に中国に滞在したイスラエル居住者ではない者への入国を拒否することを可能にする」措置を発表。
- 2日 テルアビブの地下鉄について、テルアビブ市外部分の建設費についてはまだ政府予算が割り当てられていないものの、情報筋によると、運輸・道路安全省は、北はグライロット、南はホロンにターミナル駅を建設することを推進。
- 2日 インテルによると、同社によるイスラエルからの 2019 年の輸出額が前年比 69%増の 66 億ドルとなった。1974 年の拠点開設以来の輸出額は 600 億ドルにのぼる。
- 2日 広州汽車集団の EV の正規販売店がイスラエルに開店。Union Motors 社傘下の Orion Mobility 社がディーラーを務める。
- 2日 超正統派の男性の就職率が数年ぶりに回復。2019 年 51.5%となった。要因は不明。
- 3日 新型コロナウイルス対策として、大手ドラッグストアでマスクの売切れが相次ぐ。小売店を通さず製造者や輸入者への直接注文も多数。
- 3日 ヒュンダイが音声制御スタートアップ Kardome 社のシードラウンドを主導。同社が発表。2019 年設立。同社の取締役役にヒュンダイから人が加わる。
- 3日 ケンタッキーフライドチキンが 8 年ぶりにイスラエルに店舗を開設。1 号店はナザレ。今後数年以内にテルアビブやベルシェバ等に数十店を開設予定。非コシエル。
- 4日 イスラエルの大手 VC Jerusalem Venture Partners が、NY 市と連携し、NY にサイバーセキュリティ関連スタートアップ施設を開設。
- 4日 エジプトシナイ半島北部のガスパイプラインが攻撃被害。イスラエルからのガス輸入阻害目的だが、影響はなし。IS (Islamic State) のシナイ半島下部組織が犯行声明。
- 4日 印の石油最大手 Indian Oil Corporation 社が、イスラエルに拠点を置くエネルギースタートアップ Phinergy 社と、空気電池の開発に向け提携。少額を出資。
- 4日 イスラエル大手ジェネリック医薬品企業テバ製薬は、同社開発の偏頭痛予防治療の新薬の日本での臨床試験（フェーズ 2/3 試験）でポジティブな結果が得られたと発表。
- 4日 イスラエルのアンチドローンシステム D-Fend Solutions 社のシステムが、米国国防省イノベーション部隊によって無線周波数システムとして選ばれた。
- 6日 中央銀行は、1 月に約 30 億ドルの外貨購入による為替介入を行ったと発表。史上初めて外貨準備高が 1,300 億ドルを越える勢い。
- 6日 イスラエル航空工業 (IAI) は、印の航空・防衛企業 Hindustan Aeronautics 社及び Dynamatic Technologies 社と、印製無人航空機製造に向けた MOU を締結。金額は非開示。
- 6日 ボストンに拠点を置く PE 企業 Advent International 社は、ナスダック上場サイバーセキュリティ企業 Forescout Technologies 社を 19 億ドルで買収することで合意。同社は 2000 年イスラエルで設立され、R&D 拠点はテルアビブ（本社はサンノゼ）。

- 6日 エルサレムの大手 VC OurCrowd の CEO は、2020 年はアーリーステージへの投資に再びフォーカスすると言明。10 年後を見据えるという。
- 7日 イスラエルの防衛電装品企業 Elbit Systems 社は、韓国の次世代戦闘機に搭載されるシステムについて、Hanwha Systems 社から 4,300 万ドルの契約を受注したと発表。
- 9日 新型コロナウイルスに関連し、保健省は、「中国、香港、タイ、日本、シンガポール、韓国、マカオのいずれかに滞在した者で、38 度以上の発熱、咳、呼吸困難、その他呼吸器系の症状が見られる者は診察をうける必要がある」とのガイドラインを発表。また、中国だけでなく、香港・タイ・日本・シンガポール・韓国・マカオへの渡航の必要性を検討するよう推奨。
- 9日 環境保護省が、有害物質を保有する施設に対するサイバーセキュリティ規制を施行。同種の規制は世界初という。水関連施設や病院、港湾、製薬企業等が対象となる。
- 10日 オンライン決済企業 Payoneer 社のレポートによれば、イスラエルのフリーランサーの平均時給は 42 ドルで、他国と比べて約 2 倍。
- 10日 イスラエルのトヨタ車正規代理店 Union Motors 社は、カーシェアリング等のサービス KINTO を数か月以内に開始する予定。
- 11日 アンハイザー・ブッシュ・インベブがイスラエルのサイバーセキュリティスタートアップ養成 Team8 と提携。後者が、前者とサイバースタートアップとの協業を仲介。
- 12日 国連人権高等弁務官事務所が、東エルサレムを含むイスラエルの入植地で活動する企業のリストを公表。日本企業は含まれず。イスラエル政府は差別的措置として反発。
- 12日 レヴァイアサン天然ガス田を所有する企業連合が浮体式液化天然ガスプラットフォーム建設及び超深海石油探索のパートナーを探している。CEO の一人が明かした。
- 12日 中国の Shaanxi Heavy Duty Automobile 社がイスラエルの LiDAR スタートアップ Innoviz Technologies 社と提携。中国の港で自動荷物積載に同社の技術を使用。
- 12日 情報筋によると、イスラエルのサイバー監視企業 NSO Group 社は、同国のアンチドローン技術開発スタートアップ Convexum 社を現金 6,000 万ドルで買収予定。
- 13日 コロナウィルスの影響により、エル・アル航空は、中国・香港便の暫時欠航を発表。バンコク行きは減便。同社は、日本への定期直行便の日程に関しては変更なく、3月11日より開始する歴史的な就航に向けて準備をしている旨述べた。
- 13日 イスラエルのロボット企業 Intuition Robotics 社が、3,600 万ドルを資金調達したと発表。日本の資産運用企業スパークス・グループ等がリード投資家を務めた。
- 13日 レヴァイアサン天然ガス田のパイプに欠陥が見つかったことで、水・エネルギー省が Noble Energy 社に生産量制限を指示。2 日前も別の欠陥で生産が一時停止していた。
- 13日 4 年前に公表された、2035 年までに超正統派向けの住宅 19 万個を確保する計画が、現時点で 10 万戸以上の目途が立っていないことが判明。自治体が拒否しているため。
- 13日 情報筋によると、バス運営企業 Dan Bus Group が Value Base Investment House や LBH インフラストラクチャーファンド等から評価額 11 億 NIS で投資を受けた。
- 13日 新型コロナウイルスの影響により、建築資材の輸入が滞り、住宅価格が上昇することが懸念される。イスラエルにおける建築資材の 20~30%が中国製と推計される。
- 14日 日本との定期直行便開設に向け、エル・アル航空が初めてイスラエル人以外の客室乗務員採用へ。日本語を話せるイスラエル人 CA を募集したが、採用に至らなかった。

- 16日 新型コロナウイルスに関連し、保健省は、「過去 14 日間以内にタイ・香港・シンガポール・マカオに滞在した入国者は、出発後 14 日まで自宅待機することを義務付ける」措置を発表。
- 16日 イスラエル国税庁は、新政権発足後、5,000NIS 超のインボイスはオンラインで同庁の即時承認を得るよう全事業者に義務づける方針。脱税対策を強化する。
- 16日 シティグループが、Israeli Discount Bank 等と協力し、イスラエルの 13 の VC が選出した最も期待できるフィンテックスタートアップ 11 社を発表。
- 17日 超正統派のソフトウェアスタートアップ Ravtech 社が 400 万ドルを資金調達したと発表。2013 年創業で、約 230 万ドルの売上がある。
- 17日 イスラエルの自動車無線給電技術企業 ElectReon Wireless 社が、スウェーデンで静止状態のトラックへの無線給電試験に成功と発表。次は走行車体への給電を目指す。
- 17日 情報筋が匿名で明かしたところによると、Afikim キブツと PE 企業 Fortissimo Capital 社が、両社で保有するデジタル酪農管理企業 Afikim 社の株式合計 50%をニュージーランドの LIC Livestock Improvement International 社に売却する。売却後は、Afikim キブツと LIC 社が 50%ずつの株式を保有することとなる。
- 19日 新型コロナウイルスの影響により、キャセイパシフィック航空が 3 月 28 日までテルアビブ-香港便を運休とすることを発表。
- 20日 政策分析の Adva Center の調査によると、過去 30 年間、1 人当たり GDP の伸びが賃金上昇率を上回っている。生活水準が経済成長に見合っていない。
- 20日 警察は、イスラエル中央部パルマヒムの海水淡水化施設を運営する企業に対し、塩化物濃度が基準を超過していたことに関し虚偽の報告をした疑いで捜査を開始。
- 21日 建築物に関するグリーン基準が 2021 年から義務化。太陽光を取り入れて節電できるデザインとすることや、配管や暖房システムに省エネ技術を取り入れることを求める。
- 23日 新型コロナウイルスに関連し、保健省は、「日本又は韓国に過去 14 日の間に滞在した者はいずれも、これらの国を出国してから 14 日間が過ぎるまでは自宅待機が義務づけられる」「24 日の朝より、イスラエル到着前の過去 14 日間に日本又は韓国に滞在した非居住者又は非イスラエル市民の入国を拒否する」措置を発表。
- 24日 新型コロナウイルスの影響で旅行産業に雇用カットの動き。旅行業者 Issta 社は複数の従業員を解雇し、アルキア・イスラエル航空は従業員の最大 5%のレイオフを計画。
- 24日 中央統計局がイスラエルによる天然ガス輸出量のデータ公表を停止。同局によると、タマル及びレヴァイアサン天然ガス田関連企業の営業秘密を守るための措置。
- 25日 財務省の試算によると、新型コロナウイルスにより、イスラエル経済は GDP の 0.25 ~1%の影響を受ける。テルアビブ証券取引所も、主要銘柄で株安になっている。
- 25日 独バイエルン州の経済・地域発展・エネルギー省が Start-Up Nation Central と協定を締結。独の製造業者等とイスラエルスタートアップのマッチングを促進する。
- 26日 新型コロナウイルスに関連し、イスラエル保健省は、「過去 14 日間以内にイタリアに滞在した入国者は、出発後 14 日まで自宅待機することを義務付ける」措置を発表。また、渡航先を問わず、海外渡航の必要性を検討すべきと推奨したほか、イスラエルにおける国際イベントを避けるべきであると推奨。
- 26日 テルアビブ証券取引所及び NY 証券取引所上場の地熱発電企業 Ormat Technologies 社が、Angel CEO が 7 月 1 日付けで CEO を退き Blachar CFO が後任になると発表。

- 26日 バターの輸入に関する関税を割当てなしでゼロとする命令にカハロン財務相が署名。バター不足への対応。有効期限は1年。国内の酪農家が反対していた。
- 26日 アラブ系遊牧民ベドウィンのためのテクノロジーアクセラレーターStartup Negevが25人の起業家からなる第1期コホートを発表。農業・農村開発省が設立に参画。
- 27日 エル・アル航空は、日本との定期直行便の就航開始を4月4日まで延期することを発表。イタリア便やバンコク便の欠航、香港・北京便の欠航延長も発表。また、全従業員の約1/6に当たる1,000人の解雇について、労組と議論中。
- 27日 新型コロナウイルスに関連し、イスラエル内務省は、「過去14日間以内にイタリアに滞在した非居住者等の入国を拒否する」措置を発表。
- 27日 テルアビブに開発センターを置く多国籍業の数は2019年末で107社、前年比17%増。10,250人の雇用を生んでいる。テルアビブ市が発表。

主要経済指標

1. 経済成長率（GDP）

● 2019年の成長率を3.5%に改定

中央統計局の発表によると、2019年の経済成長率を3.3%から3.5%に改定。2018年の成長率3.4%を上回る事となった。

第4四半期の経済成長率（一次推計）は、年率4.8%。前四半期と比較して、民間消費が10%増で、特に2020年からの増税前の駆け込み需要でハイブリッド車の輸入が486.1%増となった影響が大きい。財・サービスの輸出入や固定資産投資も前四半期比5~9%程度の増となった。

出典：中央統計局 (<https://www.cbs.gov.il/en/mediarelease/pages/2020/national-accounts-first-estimate-for-fourth-quarter-of-2019.aspx>)

報道 Globes (<https://en.globes.co.il/en/article-israels-2019-growth-revised-upwards-1001318573>)

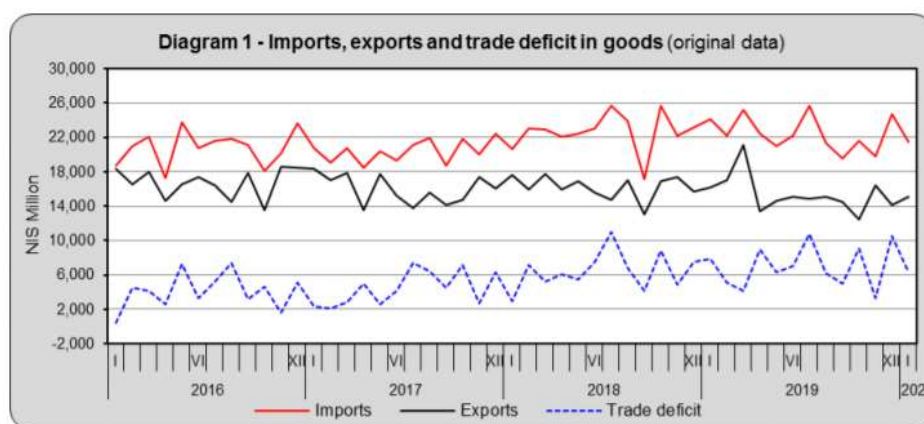
2. 貿易（EXPORT & IMPORT OF GOODS）

● 1月の貿易赤字は63億NIS

中央統計局の発表によれば、2020年1月の物品輸入は前年比11.2%減の214億NIS、物品輸出は前年比6.2%減の151億NISであり、貿易赤字は前年比20.3%減の63億NISであった。

物品輸入の43%は原材料（ダイヤ、燃料除く）であり、20%が消費財、15%が機械装置・陸上輸送機、残り22%がダイヤ、燃料、船舶、航空機である。

物品輸出のうち、鉱工業製品の輸出が全体の86%を占め、11%がダイヤモンド、残り3%が農林水産品であった。工業製品輸出のうちハイテク製品輸出は、37%を占めた。



(※— : 輸入, — : 輸出, - - - : 貿易赤字)

出典：イスラエル中央統計局 (https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/DocLib/2020/041/16_20_041e.pdf)

3. 失業率 (UNEMPLOYMENT RATE)

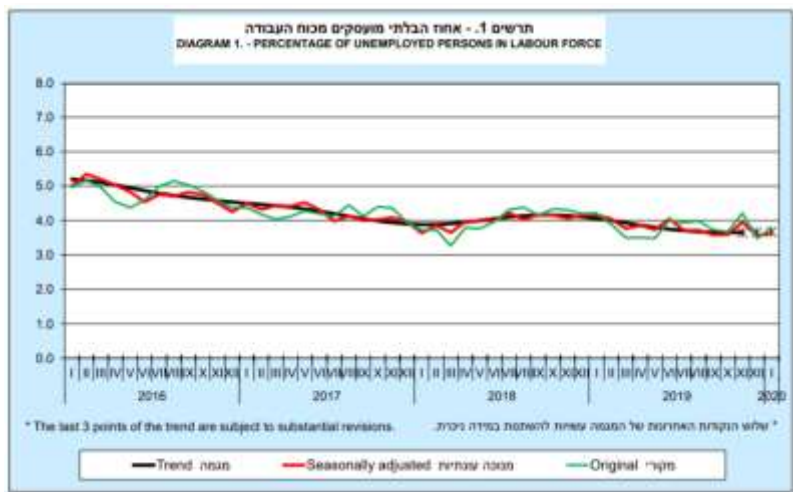
● 1月の失業率は3.6%

中央統計局は、2020年1月の失業率は3.6%であり、前年比同だったと発表。

労働参加率は63.0%で、前年比0.1%増。

2020年1月期の15才以上人口における労働人口は413.6万人、うち被雇用者数は398.6万人（男性207.6万人、女性190.9万人）となった。

出典：イスラエル中央統計局 (https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/DocLib/2020/054/20_20_054e.pdf)



4. 消費者物価指数 (CPI)

● 1月期のCPIは0.4%減

中央統計局の14日の発表によれば、2020年1月期の消費者物価指数は0.4%減。

特に価格下落が著しかった製品は、被服・履物（6.4%低）、趣味・娯楽（0.8%低）、食料品（0.5%低）。一方、価格上昇が著しかった製品は、生果物。野菜（3.1%高）。

また、過去12か月でみると0.3%の上昇。イスラエル中央銀行が年間のターゲットレンジとしている1%~3%を大きく下回る。

中央統計局は、2019年11-12月期の住宅価格指数も公表。10-11月期に比べて0.2%減少した。前年同期比では3.0%上昇している。

出典：イスラエル中央統計局 (https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/Madad/DocLib/2020/046/10_20_046e.pdf)
(https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/Madad/DocLib/2020/045/10_20_045e.pdf)

5. 政策金利 (INTEREST RATE)

● 中銀、政策金利を 0.25%で維持

2月24日、イスラエル中央銀行は、政策金利を0.25%のまま維持することを決定。市場関係者の多くは、新型コロナウイルスの影響で経済が減速するとの懸念から0.1%への利下げを予想していた。

中銀による声明の要旨は以下のとおり。

物価上昇環境は引き続き低調。1月期のCPIは予想を下回り、過去12か月の物価上昇率は0.3%となっている。エネルギー及び野菜・果物を除いた物価上昇率も低い。シェケル高が物価上昇の停滞に大きく影響している。今後数か月間、前年比での物価上昇率はネガティブであるが、今年下半期にはターゲットレンジの下限に戻ってくると予想される。

前回の政策決定会合以来、名目実効為替レートでみるとシェケルは約3%高くなっており、物価上昇率がターゲットレンジに戻ることを引き続き難しくしている。

経済は長期成長率に概ね沿った成長を続けている。イスラエル中央銀行のリサーチ部門の評価によれば、自動車輸入のボラティリティを除けば第4四半期の成長率は約3.5%であり、事実上全てのセクターで成長が見られる。1月の経済指標は継続的な成長を示しており、労働市場は引き続きタイトである。しかしながら、暫定予算は2020年上半期に顕著なネガティブな影響を与えると見込まれ、選挙も予算政策に関しては不確実性が残る。

世界経済に関する最新の公表データによれば、欧州は低成長、日本はマイナス成長となっており、米国は堅調な成長を続けている。2020年の世界経済の予測はわずかに下方修正されており、世界貿易の減速は続く。

中国における新型コロナウイルスの蔓延は、将来の世界の経済活動及びイスラエル経済並びに物価上昇及び金融市場への影響に不確実性をもたらしている。最も国際的な金融機関の評価に影響を与えているベースラインのシナリオによれば、新型コロナウイルスの広がりは今後数か月以内に終息し、世界経済への全体的影響は限定的であると予想される。このシナリオに対するイスラエル中央銀行の評価は、イスラエルのマクロ経済に大きな影響はない、というものである。しかし、もし現在の危機が続きさらなる国々へ拡大した場合、とりわけイスラエルで厳格な予防措置が必要となった場合には、より大きな影響があるだろう。そうした場合、政策決定会合は金融政策をより緩和的にするための幅広い手段を有している。

政策決定会合の評価では、イスラエルの物価上昇環境、主要な中央銀行の金融政策、世界経済の状況、国内経済に関するリスク、為替の状況に照らせば、最終的に物価上昇率をターゲットレンジの中央付近に安定させるプロセスを支え、そのことによって経済が力強い成長を続けるようにするためには、政策金利は今後さらなる期間現在の水準に据え置くか引き下げる必要があるだろう。さらには、政策決定会合は金融政策をより緩和的なものとするために必要な追加的措置をとる予定である。イスラエル中央銀行は、物価上昇の進展、実体経済、財政政策、金融市場及び世界経済のモニターを続け、これらと整合的な金融政策のターゲットを実現するために対応していく。

政策金利の見直しは年10回で、次回公表日は4月6日。

出典：イスラエル中央銀行 (<https://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/24-2-2020.aspx>)

報道 Globes (<https://en.globes.co.il/en/article-despite-slowdown-concerns-bol-keeps-rate-unchanged-1001319618>)

5. 為替 (EXCHANGE RATE)

● 中央銀行による為替介入が続けられるものの、シェケル高基調はやまず

為替市場は、2月も引き続きシェケル高の相場となった。中央銀行が過去3か月で約70億ドルの外貨購入を行ったにもかかわらず、レヴァイアサン天然ガス田の生産開始及びエジプト・ヨルダンへのガス輸出開始、2020年4月からイスラエルがWorld Government Bond Index (WGBI)に組み込まれること（これによりイスラエルの債権に20億ドル相当の投資がなされると見込まれている）、そしてイスラエル経済が引き続き堅調であることから、シェケル高となっている。

上～中旬には、新型コロナウイルスによる世界経済への影響を懸念し、安全通貨であるドルが世界的に強い展開となったが、そうした中でもシェケルは強く、18日には、ドルに対しては2年ぶり、ユーロに対しては18年ぶりのシェケル高水準となった。

中～下旬には、市場では中央銀行による利下げが予想されていたため、わずかにシェケル安展開となったが、それでもシェケル高基調は変わらず。ただし、新型コロナウイルスが世界経済に与える影響への懸念から、月末には大きくシェケル安に振れた。



出典：報道・グローブス紙 (<http://www.globes.co.il/en/market.tag>)

グラフ出典：中央銀行・2月のドルシェケル相場推移 (<https://www.boi.org.il/en/Markets/ExchangeRates/Pages/Chart.aspx?CurrencyId=3&DateStart=03%2F02%2F2020&DateEnd=28%2F02%2F2020&webUrl=%2Fen%2FMarkets%2FExchangeRates>)

6. 外貨準備高 (FOREIGN RESERVE)

● イスラエルの外貨準備高は記録的水準となる 1300 億ドル

中央銀行による発表によれば、2020年1月末時点の外貨準備高は、前月比40億ドル増となる1300億ドルであった。現在、外貨準備高はGDPの33.8%を占める。

増加の要因は、中銀による外貨購入（29.51億ドル）、政府移転（11.66億ドル）、民間移転（0.05億ドル）。他方、評価替（1.71億ドル）による準備高の減少も生じている。

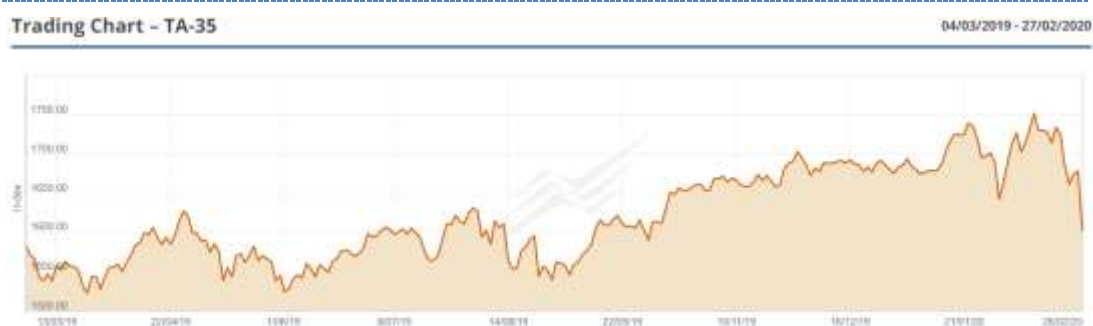
出典：イスラエル中央銀行 (<https://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/6-2-2020.aspx>)

7. 主要株価推移 (TA35)

● 月間推移



● 年間推移



出典：テルアビブ証券取引所 (<https://www.tase.co.il/en>)

イスラエル経済関係記事

マクロ経済 イスラエルの経済成長は多くの人を置き去りにしてきた

政策分析の Adva Center によるイスラエル社会に関する年次レポートによると、過去 30 年間で、1 人当たり GDP の伸びは賃金上昇率を間違いなく上回っている。つまり、GDP で見ると経済が一貫して成長してきた一方、一般的な生活水準は必ずしも見合った上昇を見せてはいない。同レポートによると、1968 年から 1989 年の 20 年間は、GDP 成長率は実賃金の伸びと並行していた。しかし、1990 年代からは、両者の成長率が乖離し、1 人当たり GDP が平均賃金を上回って成長した。

OECD が 2017 年に公表したデータによれば、イスラエルのフルタイム労働者の 22.6% は、中央値の 2/3 未満と定義される低賃金稼得者であるとみなされる。この 22.6% という値は、OECD 平均である 15.45% をはるかに上回っている。

最低賃金しか受け取っていないイスラエル人の割合は、2017 年に 33.6% である。この割合はわずか 2 年前には 30.8% であったため、多くの新たな仕事が最低賃金しか払っていないことを示している。また、最低賃金しか得ていない労働者の割合はイスラエル全土で拡大しているが、この 2 年間で最もその割合が増加したのはアラブ系の町である。超正統派のコミュニティでは被用者の約 55% が最低賃金であり、アラブ系が多数派を占める町では 45% が最低賃金である。この割合は、超正統派でないユダヤ系コミュニティでは 31% とマイルドな数字になる。

2018 年時点で、上位 10% の世帯の額面での平均月収は 66,584 NIS である。これは、下位 10% の平均月収 5,501 NIS の 12 倍に当たる。さらに、同レポートによれば、イスラエルの中間層は、エストニアとリトアニアを除く全 OECD 加盟国以上に減少しており、イスラエルの全世帯のわずか 53.8% しか中間層とみなされない。また、2018 年には、26% の世帯が貧困又は貧困近くで生活している。

同レポートで他に注目すべき発見の 1 つは、民族的出自と性差によってきれいな所得ピラミッドが形成されている点である。1989 年以前に移住してきたアシュケナーズ（東欧を中心とする欧州を出自とするユダヤ人）第 1 世代の男性が賃金ピラミッドの頂点に位置し、平均 18,722 NIS の月収を稼いでおり、次にアシュケナーズ第 2 世代の男性が 16,483 NIS で続き、ミズラヒ（中東・北アフリカを出自とするユダヤ人）第 2 世代の男性が 14,153 NIS で続く。ピラミッドの底辺に位置するのは、アラブ系の女性（5,722 NIS）とエチオピアを出自とするユダヤ系女性（5,619 NIS）である。

同レポートは、2018 年、主たる生計者が被用者又は自営業者である世帯の下位 10% のうち 47.2% しか退職後の貯蓄をしていないことを明らかにしている。国全体でみると、全世帯の 20.7% が退職後のための貯金を全くしていない。また、主たる生計者が 67 歳以上の世帯の 44.7% が年金収入を持っていない。

最後に、格差の指標であるジニ係数をみてみると、2018 年に国家保険機関が公表したデータでは、過去 20 年間で最も低い 0.35559 となっているが、これは他の OECD 主要国と比較すると引き続き高い水準である。

出典：報道 The Jerusalem Post

<https://www.jpost.com/Israel-News/Israels-economic-growth-has-left-most-people-behind-618152>

ハイテク イスラエルのハイテク業界は 18,500 人の人材不足に直面

ハイテク業界での人材需要は供給を上回り続けており、急速に成長しつつあるこの業界全体で数千の求人が満たされないままになっていることが、ハイテクにおける人的資源に関する新たな調査で明らかになった。

Start-Up Nation Central とイノベーション庁が公表した年次調査によれば、2019 年末時点で、イスラエル全体で約 321,000 人のイスラエル人がハイテク企業に雇用されており、これは過去 1 年で 8%増、全雇用者の 9.2%に当たる。あわせて、需要も増大しており、2019 年 6 月時点では 18,500 のハイテクのポジションが求人に出されていることが確認されている。同じく、過去 1 年で 8%増に当たる。

求人中のポジションの約 40%がソフトウェアと製品インフラの分野のものである。サイバーとアルゴリズム/データサイエンティストの求人は全体のそれぞれ 7%、4%でしかないが、既存の従業員数に対する求人数の割合はそれぞれ 33%、15%であり、ハイテク業界におけるこれらのスキルへの需要の高さをうかがわせる。

2018 年におけるハイテク業界での平均給与は、ハイテク職種・非ハイテク職種をあわせて、月 22,479NIS であり、他の業界の平均 9,345NIS をはるかに上回る。コンサルティング企業 Zviran 社が最もひっぱりだこなハイテク職種について実施した分析によると、同じポジションでも、既存の従業員の賃金と新たに採用された従業員の賃金との間には、1.5~8.6%のプレミアが確認されている。

人手不足によってハイテク労働市場は売手市場となっており、実際、2018 年には被用者の 10%以上が自主的に退職している。この高い数字が意味しているのは、そうした被用者が現在の仕事と同等又はそれ以上の仕事を見つけられるという自信を持っている、ということである。

人手不足に直面したイスラエル企業は、解決策として外国に目を向け始めている。これは、特に研究開発に関して当てはまる。調査に協力した 250 社の約 27%が、オフショア開発センターを有しており、これは前年の 22%から増加している。ウクライナ(41%)が最も人気あるオフショア先で、次に米国(12%)、ブルガリアとインド(ともに 11%)が続く。

ハイテク従業員の約 2/3 が非正統派のユダヤ人男性で占められているため、人手不足に対する解決としてしばしば焦点が当てられるのが、過小評価されている人々だ。これらの人々は、その雇用が増え始めているとはいえ、2018 年、アラブと超正統派の被用者は全被用者の 5%しかいない。イノベーション庁の社会課題部門の副部門長 Naomi Krieger-Carmy 氏は述べる。「社会的包摂は、間違いなく長期的解決策としての可能性が大きい」

今回の調査によると、2017 年から 18 年にかけて増加したハイテク被用者の 9%をアラブ系が占めており、全被用者に対する割合も初めて 2%を超えた。高等教育評議会のデータからは、さらに楽観視できる材料が得られる。それによると、学術機関においてハイテク分野の勉強をしているアラブ系学部学生の数は、2012 年から 2018 年で 2 倍以上になっている。同調査によると、卒業したばかりのこうした人材を効率的にハイテク業界に取り込むことが、今後数年間で必要不可欠である。

また、ここ数年増加しているとはいえ、超正統派の割合はわずか 3%にとどまっており、しかもその多くは女性である。2014 年の調査によると、超正統派の被用者のわずか 1/3 しか、高給が取れる開発職に従事していない。Krieger-Carmy 氏は述べる。「超正統派については、特に女性に関して変化が認められてきている。大きな課題は、その多くが高校卒業

後に准学士レベルの学習しかしていないことである。ハイテク業界のコアに入り込むには、依然として能力のギャップがある。」

業界の成長に歩調をあわせて、ハイテク業界で雇用される女性の絶対数自体は増えてきたが、約 1/3 というその割合はここ数年増えていない。テクノロジー職種のわずか 22%、テクノロジーマネジメント職種のわずか 18%しか女性が埋めていない。また、同調査によると、年齢が高くなればなるほど、ハイテクポジションに占める女性の割合は低くなる。20代では男性と女性の数は同じだが、多くの女性が母になる 25-34 歳の区分及び 25-44 歳の区分から男性優位となる。

未経験の新卒を取り込むための最も期待できる方法の一つが、学生が在学中に働き始めることだろう。今回の調査によれば、ハイテク業界で在学中から働く学生の 58%が卒業後も同じ企業で働いている。また、イノベーション庁が運営する「coding boot camps」（学術機関以外でのプログラミング教育に対する助成制度）も、ハイテク業界に入る別のチャンネルとして、同調査で言及されている。

Start-Up Nation Central の Eugene Kandel CEO は述べる。「多国籍企業は、経験の浅い若者や女性、アラブ系、超正統派を雇用する中心である。さらに雇用できる余地もあるだろう。加えて、イスラエル企業も、中規模な企業でさえ、友達が友達を連れてくるような採用ではもはや十分ではないことを理解すべきである。」

2018 年 5 月、イノベーション庁は、イスラエルのハイテク業界への外国人専門家の採用を促進するための実験的試み（ビザに関する規制緩和）を始めた。人口・移民庁によると、同月から 2019 年 4 月までの間に、総計 275 名の専門家がイスラエルにやって来た。今回の調査によれば、この試みは大企業が世界中から人材を連れて来るために主として用いられたが、その結果として、専門家をすぐに、そして短期間だけ必要とする企業に利用可能なオプションを提供することができたという。

出典：報道 The Jerusalem Post

<https://www.jpost.com/Israel-News/Israeli-hi-tech-industry-faces-shortage-of-18500-employees-study-618841>

日イスラエル経済関係記事

直行便 エル・アル航空が東京への定期直行便延期を決定

エル・アル航空は、28日から3月14日までの2週間、イタリア（ミラノ・ヴェニス・ローマ・ナポリ（サンドール航空））へのフライトを停止。また、バンコク便も3月3日から全便停止する。

また、予想されたとおり、同社はテルアビブ-東京間の新航路の開始を、3月11日から4月4日に延期。さらに、香港及び北京からの便の停止措置を5月2日まで延長した。代替便を求める乗客は同社のサービスセンターか代理店に問い合わせる必要がある。

また、新型コロナウイルスの影響で、2020年1~4月の売上が5,000~7,000万ドル減少する見込みであることをテルアビブ証券取引所に報告した。

出典：報道 Globes

<https://en.globes.co.il/en/article-el-al-suspends-flights-to-italy-and-thailand-1001320074>

ロボット INTUITION ROBOTICS 社が 3,600 万ドル資金調達。スパークス・グループがリード。

イスラエルに拠点を置く友達ロボット企業 Intuition Robotics 社は、日本の資産管理企業スパークス・グループとエルサレムに拠点を置くクラウドファンディング型 VC OurCrowd とをリード投資家とする 3,600 万ドルのシリーズ B の資金調達を完了したと発表。他に、Toyota AI Ventures, SOMPO ホールディングス, iRobot, Union Tech Ventures, Happiness Capital, Samsung Next, Capital Point, Bloomberg Beta が投資に参加。これにより、同社の累計調達額は 5,800 万ドルとなった。

同社は 2016 年創業で、テルアビブ地域に拠点を置き、他にシリコンバレーとギリシャにもオフィスを有する。高齢者のための社会的友達の役割を果たすようデザインされた ElliQ ロボットを開発している。同社によれば、ElliQ は高齢者がより活動的で生き甲斐を感じるように導き、デジタルな手段を用いて家族とのコミュニケーションを手助けすることができるという。

出典：報道 CTech By Calcalist

<https://www.calcalistech.com/ctech/articles/0,7340,L-3793154,00.html>

IOT NTT ドコモ・ベンチャーズが WILIoT 社に出資

NTT ドコモ・ベンチャーズは、同社の運用するファンドを通じて、電池不要で常時起動するシート状の Bluetooth センサータグおよび物体トラッキングソリューションを開発するイスラエルのベンチャー企業 Wiliot 社に対して出資した。

IoT は、モノとモノがつながることによって産業構造のみならず、ワークスタイルやライフスタイルも変化していくことが期待される急成長している市場であり、多くの企業が事業創出に取り組んでいる市場である。

その中で、Wiliot 社は IoT と親和性が高い通信技術である Bluetooth と RFID のそれぞれの長所を具備し、更にセンサー機能を実装した切手サイズのデバイスを開発することで、IoT 市場を更に加速化させていくことをミッションにしている。

Wiliot 社が開発したシート状の Bluetooth センサータグは、WiFi や Bluetooth などの無線電波の電力を利用することで電池不要で常時起動し、暗号化された ID 情報の送信に加え、温度やピックアップ動作のセンシング情報を専用センサーデバイス不要で検知することができ、スマートフォン、スマートスピーカ、WiFi アクセスポイント等の BLE 対応端末であれば受信可能な製品である。今年後半に量産製品の出荷を予定している。

使い捨て可能な価格帯で提供することにより、リアルタイムでの在庫管理や補充管理、ピックアップ動作の情報を用いたマーケティング活用、温度・重量管理等によるアセット管理・追跡、モバイルのネットワークインフラ等を活用した広域物体トラッキングや遺失物ネットワークの構築など、今までにない新しく幅広い活用事例の創出が期待できる。

電池不要の Bluetooth センサータグという新しいカテゴリーの先駆者として、NTT グループとの IoT ビジネスに関する取り組みとの親和性が高く、これらの分野に対して新たな価値創造に貢献するものと期待できることから、今回の出資に至った。

今後、NTT ドコモ・ベンチャーズは Wiliot 社と NTT グループとの協業を促進することで、新たな価値創造に向けた取り組みを進めていく。

出典：プレスリリース (<https://www.nttdocomo-v.com/release/pbruy5ur1p/>)

ヘルスケア 中部電力が PITANGO VENTURE CAPITAL のヘルステック ファンドに出資

中部電力は、イスラエル国最大級のベンチャーキャピタルである Pitango Venture Capital (以下「Pitango」) が設立したベンチャー投資ファンド「Pitango Healthtech Fund」へ出資することとした。

Pitango は、イスラエル発のスタートアップ企業について豊富な知見や情報を有しており、これまでに 200 社以上の投資実績がある。同ファンドは、AI・IoT 技術を活用したヘルスケア分野などにおけるイスラエル発のスタートアップ企業を投資対象としている。

今回の出資は、2019 年 4 月に設立した先端技術や革新的なビジネスモデルを有するベンチャー企業およびベンチャー投資ファンドへの投資を迅速に行うための社内ファンドである「中部電力コミュニティサポートファンド」から行う。

なお、「中部電力コミュニティサポートファンド」からベンチャー投資ファンドへの出資は初めてとなる。

中部電力は、AI・IoT 技術に優れるイスラエルにおいて様々な企業との関係構築を進めるとともに、協業を通じて先端技術を取り込んでいくことで「コミュニティサポートインフラの創造」の実現に向けた取り組みを進めていく。

「Pitango Healthtech Fund」の概要：設立 = 2019 年。投資先 = ヘルスケア（医療・健康分野）、農業分野。ファンド規模 = 150 百万ドル

出典：プレスリリース

(https://www.chuden.co.jp/corporate/publicity/pub_release/press/3272536_21432.html)

イスラエルにおける展示会・国際会議等の予定

※イベント会議の詳細情報については、各イベント事務局のウェブサイトを御覧ください。

※3月4日、新型コロナウイルス対策として、イスラエル国内における国際会議を禁止する旨がイスラエル政府より発表されました。このため、今後、開催中止・規模縮小が実施されるイベントも予想されますので、参加の検討に当たっては、各イベントのウェブサイト等をご確認ください。

※2月24日より、イスラエル政府の措置により、イスラエル到着前の過去14日間に日本に滞在した非居住者又は非イスラエル市民の入国は拒否されています。また、他国からの入国に関しても同様の措置が取られている場合があります。イスラエルへの来訪計画を立てるに当たっては、当館HP・イスラエル保健省HP等、最新情報をご確認ください。

当館HP 関連情報 https://www.israel.emb-japan.go.jp/itpr_ja/anzen_jouhou.html

イスラエル保健省関連情報

<https://govextra.gov.il/ministry-of-health/corona/corona-virus-en/>

※日本からお越しになる方には、現地情勢のブリーフィング等、各種サポートをさせていただきますので、御連絡ください。ぜひ大使館にもお立ち寄りください。

技術移転

THE 6TH BIENNIAL CONFERENCE OF

ISRAEL'S TECHNOLOGY TRANSFER ORGANIZATION (2020

年3月23日, テルアビブ)

イスラエルの主要大学・研究機関の技術移転機関からなる Israel Tech Transfer Network (ITTN) による隔年のカンファレンス。

<https://www.stier.co.il/ittn/>

医療機器

MDR&D THE 2ND MEDICAL DEVICE RESEARCH &

DEVELOPMENT SUMMIT (2020年3月23~24日, テルアビブ)

ハードウェア及びソフトウェアの医療機器に関するイベント。スタートアップによるコンペティションやセミナーに加え、各種ワークショップ等が企画されている。

<https://www.stier.co.il/mdr-d/>

建設・不動産 TLV CONSTECH & PROPTECH 2020 WEEK (2020年3月30～4月2日, テルアビブ)

建設・不動産技術に関するセミナー・展示会・野外デモンストレーションイベント。イスラエル輸出国際協力機構と経済産業省が主催し、今回初開催。希望者には B2B ミーティングも設定される。

<https://tlvconprop.com/>

NEW SAAS SAAS TIGER (2020年4月1～2日, リシオン・レツィオン)

SaaS 分野における成長を目指し、関係する営業、製品開発、投資、ベンダー等を巻き込んだ包括的なイベント。メディア及びイベント企画の People & Computer が主催し、700 人の参加を見込む。

<https://www.saastiger.com/>

NEW HR INNOV8 WORK (2020年4月1～2日, リシオン・レツィオン)

HR 及び未来の働き方に関するイベント。今回第 2 回開催。メディア及びイベント企画の People & Computer が主催し、1,000 人の参加を見込む。

<https://www.innov8work.com/>

NEW デジタルヘルス DIGITAL HEALTH.IL (2020年4月22日, テルアビブ)

デジタルヘルスに関するカンファレンス。スタートアップのコンテストも開催される。EY, ARC (シェバメディカルセンターイノベーションセンター), Israel Advanced Technology Industries が主催。過去 5 年では、毎回 700 名以上の参加者があった。

<https://digitalhealth-il.com/>

NEW マシンビジョン ISRAEL MACHINE VISION CONFERENCE (IMVC) 2020 (2020年4月22日, テルアビブ)

マシンビジョンに関するカンファレンス。自動車、防衛、医療機器、印刷、ゲーム産業等のアルゴリズム開発者、データサイエンティスト、エンジニア、プログラマー等の参加を想定している。今回 11 回目の開催。

<https://www.imvc.co.il/>

バイオ MIXIII BIOMED (2020年5月12~14日, テルアビブ)

ヘルスケアやライフサイエンスの将来について議論する国際会議・展示会。今年は長寿命の中でのQOLをテーマに、医療機器、バイオフィーマ、デジタルヘルス、診断分野にフォーカスする。

<https://kenes-exhibitions.com/biomed/>

NEW AI FUTURE OF AI (2020年5月6~7日, テルアビブ)

AIに関する国際カンファレンス・展示会。メディア及びイベント企画のPeople & Computerが主催し、今回4回目の開催で、うち1回はベルリンで開催。1,500人の参加者、300社以上のスタートアップ、500件以上のB2Bミーティングを見込む。

<https://www.futureofai.com/>

NEW UX UX SALON 2020 (2020年5月10~11日, テルアビブ)

UXデザイナーによるコミュニティであるUX Salonの年次イベント。ネットワーキングと講演を目的とする。

<http://2020.uxsalon.com/>

NEW AI CHIPEX2020 (2020年5月11~12日, テルアビブ)

イスラエルの半導体産業の年次イベント。イスラエルのハイテクに関するメディアであるAdvanced System GroupがSemiconductor Industry Associationの協力を得て主催。ベンダーによる展示、技術的なカンファレンス、エグゼクティブ・サミットの3本柱から構成される。

<http://www.explace.co.il/?CategoryID=1043>

NEW **フィンテック** INSURTECH NEXT (2020年5月14日, リション・レツィオン)

インシュアテック(保険テック)に関するカンファレンス。B2Bミーティングも予定されており、スタートアップコンペティションも開催される。メディア及びイベント企画のPeople & Computerが主催。

<https://www.insurtechnext.com/>

スマートモビリティ ECOMOTION WEEK 2020 (2020年5月18~21日, テルアビブ)

非営利シンクタンクである Israel Innovation Institute と、首相府の取組である「Fuel Choices and Smart Mobility Initiative」、経済産業省が連携した事業である EcoMotion の年次イベント。4,000人、130のスタートアップが参加するメインイベント(カンファレンス・展示会)は、19日開催。

<https://www.ecomotion.org.il/>

電機 RAX (2020年5月19~21日, テルアビブ)

電気製品, 制御系, 計装, 自動化, 空気圧工学, 照明システム, エネルギー・省エネに関する展示会。今回が26回目の開催となる。

<https://www.stier.co.il/rax/en/>

スタートアップ° SILICONNEGEV ENTREPRENEURSHIP FESTIVAL (2020年5月21日, ベルシェバ)

イスラエルの「サイバーキャピタル」として、サイバーセキュリティ以外の分野でもスタートアップ等のハブとして年々成長を遂げつつあるイスラエル南部の都市ベルシェバで開催されるスタートアップのコンペティション。

<https://www.siliconegev.com/>

アクセシビリティ ACCESS ISRAEL'S 8TH INTERNATIONAL CONFERENCE ON THE FUTURE OF ACCESSIBILITY (2019年5月22~26日, テルアビブ)

障がい者や高齢者にとってのアクセシビリティ向上を目指すNPOが主催する国際カンファレンス。

<https://aisraelcon.org/en/>

医療機器 THE 2ND MEDICAL DEVICE RESEARCH & DEVELOPMENT SUMMIT (2020年5月24~24日, テルアビブ)

医療機器(ハードウェア及びソフトウェア)に特化したカンファレンス。今回は、最先端のR&Dの方法論やツールを特集。

<https://www.stier.co.il/mdr-d/>

エレクトロニクス NEW TECH 2020 EXHIBITION(2020年5月26～27日, テルアビブ)

ハイテク分野に関する大規模展示会で、150社以上が展示、数千人の来場者を見込む。対象分野は、クリーンルーム装置、電子光学品、レーザー、光ファイバー、レンズ、カメラ、試験用機器、プリント基板、筐体、電子機械器具、周辺機器、組込みシステム、モーター、ロボティクス、通信機器等。

<https://www.new-techevents.com/motion-control-power-solutions/>

光学 OPTO TECH 2020 (2020年5月26～27日, テルアビブ)

上記 New Tech 2020 Exhibition のサイドイベントとして開催される、電子光学品に特化したイベント。

<https://www.new-techevents.com/opto-tech/>

インダストリー- 4.0 INDUSTRY 4.0 – SMART FACTORY (2020年5月27日, テルアビブ)

上記 New Tech 2020 Exhibition のサイドイベントとして開催される、インダストリー4.0・スマート工場関連に特化したイベント。IoT, 自動化・ロボティクス, M2M, AI, サイバーシステム, クラウド等を対象とする。

<https://www.new-techevents.com/industry-4-o-smart-factory/>

NEW **エドテック** ISRAEL EDUCATION SUMMIT 2020 (2020年6月2～3日, テルアビブ)

エドテックに関する国際カンファレンス・展示会。世界20か国から参加者があり、今回4回目の開催。

<https://www.ies-summit.org/>

モバイル ISRAEL MOBILE SUMMIT 2020 (2020年6月10日, テルアビブ)

モバイルアプリ、ゲーム、アドテックに関する国際イベント。カンファレンスの他に、スタートアップコンテストも開催され、希望者には1対1ミーティングもセッティングされる。

<https://www.israelmobilesummit.com/>

NEW REACT REACT NEXT 2020 (2020年6月15日, テルアビブ)

JavaScriptのフレームワークであるReactに関するイベント。React Native, Redux, MobX等について議論する。Reactの初心者も上級者も対象とする。750名の参加者を見込む。

<https://react-next.com/>

NEW スタートアップ° 2021 OURCROWD GLOBAL INVESTOR SUMMIT

(2021年3月4日, エルサレム)

エルサレムのクラウドファンディング型VCであるOurCrowdによる年次イベント。OurCrowdの投資先を中心としたスタートアップと投資家が一堂に会する大規模なイベント。2019年は186か国から23,000人の登録があったとされる。

<https://summit.ourcrowd.com/>

サイバーセキュリティ CYBERWEEK (2020年6月28~7月2日, テルアビブ)

テルアビブ大学が主催するサイバーセキュリティに関する大規模イベント。一週間にわたり、メイン会場での学術会議に加え、ラウンドテーブルやパネルディスカッションなど多様なサイドイベントが開催される。

<https://cyberweek.tau.ac.il/>

NEW ナノテク NANO.IL.2020 (2020年10月13~15日, エルサレム)

ナノテクに関する国際カンファレンス・展示会。マテリアル, エレクトロニクス, 光学, 医療, 防衛, 航空, 半導体等の分野を対象に、企業、投資家、大学等からの参加者を想定している。

<https://www.nanoilconf.com/>

NEW モビリティ SMART MOBILITY SUMMIT 2019 (2020年11月(日付未定), テルアビブ)

イスラエル首相府が先導する「燃料選択及びスマート・モビリティ・イニシアチブ」により進められているイベント。今回で8回目を迎える。イスラエルの交通関連スタートアップの展示やセミナーが開催予定。

<http://www.fuelchoicessummit.com/>

ヘルスケア **GLOBAL WELLNESS SUMMIT 2020** (2020年11月10～13日, テルアビブ)

健康産業に関する大規模カンファレンスで、世界中から企業幹部、アカデミア、医師等が参加する。米国の団体が主催しており、毎年世界各地で開催地を変えて開催され、本年はテルアビブで開催。

<https://www.globalwellnesssummit.com/2020-global-wellness-summit/>

イノベーション **LAHAV EXECUTIVE EDUCATION** (通年, テルアビブ等)

テルアビブ大学のビジネススクール Lahav Executive Education Coller School of Management が実施するイノベーションを学ぶツアー。概ね1週間のプログラムで、個別のニーズに応じたイノベーションツアーを実施。

<https://www.lahav.ac.il/en/home>

日本におけるイスラエル関連イベントの今後の予定

※イベント会議の詳細情報については、各イベント事務局のウェブサイトを御覧ください。

中止！ 食品 FOODEX JAPAN 2020 第45回国際食品・飲料展（2020年3月
10～13日，幕張）